

先輩紹介

K・Mさん

所属：教育支援センター

教育・研究支援課

入職年度：2018年



○現在の業務について

私の所属する教育・研究支援課は、教員に対する教育・研究支援業務と学務業務をおこなっています。

教育・研究支援業務としては、科学研究費や補助金等の競争的資金の獲得と執行や、学年暦・授業日程の作成、授業で使用する講義室の管理、教員採用に関する業務等があります。

学務業務としては、各種規程の整備、入学式や学位授与式等の式典やオリエンテーションの企画と実施、教授会の運営等です。

その中でも私は、教員の研究業績を公開するシステムの運営をはじめ、講義室に設置している視聴覚機器の保守管理や学則等の各種規程の変更に係る手続き、学年暦・授業日程の作成を担当しています。

○渡辺学園を選んだ理由

「自主自律」を建学の精神として掲げ、幅広い分野で活躍する女性を育てる大学であること、また、附属幼稚園と中学、高等学校が併設されており、園児から学生までがひとつのキャンパスでのびのびと学んでいる姿に惹かれたことがきっかけです。

そして渡辺学園は私の母校でもあります。附属高校、大学と通いましたが、学生時代を思い返すと充実した思い出ばかりで、それは学生に対して真摯に向き合ってくださっている教職員の方々の支えがあったおかげだと感じています。充実した学生生活は社会で働くうえでの大きな力になると考えますので、今度は職員としてその支えになりたいと強く思い、渡辺学園を志望しました。

○仕事のやりがい

教育・研究支援課の業務は教育の場を支えるものが多くありますが、私の担当している業務はとくに学生との距離が近いと実感しています。

充実した学生生活の支えになりたいと大学職員を志望したこともあり、学生との繋がりを感ぜられる仕事をしているときにはとてもやりがいを感じます。

また、式典の企画・実施をしている部署でもありますので、学位授与式で学生が笑顔で卒業を迎えている姿を間近で見ることができたときは感慨深いものがあります。

○応募者へのアドバイス

大学職員の業務は多岐に渡りますが、それはこれまで培ってきた経験が必ずどこかで生かしていける環境だということでもあります。ぜひこれまでのご経験を振り返っていただき、ご自身の魅力をひとつでも多く見つけていただければと思います。

そして、学生から教員まで実に幅広い層の方々と接する職場ということ、またすべての業務が繋がっているため所属している部署内はもちろんのこと他部署とコミュニケーションをとることが多いということもあり、人と関わることが好きな方には向いている仕事だと思います。

みなさんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。